【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】平成20年4月17日(2008.4.17)

【公開番号】特開2002-264308(P2002-264308A)
【公開日】平成14年9月18日(2002.9.18)
【出願番号】特願2001-70811(P2001-70811)
【国際特許分類】
Ｂ４１Ｊ　2/01　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ４１Ｊ　3/04　１０１Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成20年2月29日(2008.2.29)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】 複数個のインクジェットヘッドが搭載されたキャリッジと、メイン電源が設けられたプリンタ本体と、前記メイン電源と前記複数のインクジェットヘッドとの電気的導通を図るケーブルと、を有するインクジェットプリンタにおいて、前記メイン電源が供給する電圧から、前記複数のインクジェットヘッド毎に応じたヘッド駆動電圧を生成する生成部を、前記キャリッジに設けたことを特徴とするインクジェットプリンタ。
【請求項２】 前記生成部は、前記メイン電源からの電圧に関わらず各インクジェットヘッド毎の駆動電圧を任意に設定するヘッド電圧制御部と、前記各インクジェットヘッド毎に設けられ、前記メイン電源から供給される電圧を、前記ヘッド電圧制御部によって任意に設定された駆動電圧に変換する複数の電圧変換部と、を更に有することを特徴とする請求項１に記載のインクジェットプリンタ。
【請求項３】前記ケーブルには、前記インクジェットヘッドの個数に関わらず、1種類の共用の電圧が供給され、前記生成部は、前記１種類の共用の電圧から前記複数のインクジェットヘッド毎に応じたヘッド駆動電圧を生成することを特徴とする請求項１に記載のインクジェットプリンタ。
【請求項４】前記複数のインクジェットヘッドは、前記キャリッジに対し、着脱可能に搭載されることを特徴とする請求項１乃至３のいずれかに記載のインクジェットプリンタ。
【請求項５】前記各インクジェットヘッド毎にヘッド温度検知器を設け、前記ヘッド電圧制御部は前記各ヘッド温度検知器からの温度情報に基づき、各インクジェットヘッドに応じた駆動電圧値を設定することを特徴とする請求項２に記載のインクジェットプリンタ。
【請求項６】前記インクジェットヘッドに供給されるインクが収納されるインクタンクと、前記インクタンクもしくは当該インクタンク内インクの温度を検知するインク温度検知器と、前記インクタンク周辺に対して送風するファンと、前記インク温度検知器からの温度情報に基づき、前記ファンの駆動を制御するファン制御部と、を更に有することを特徴とする請求項２に記載のインクジェットプリンタ。
【請求項７】前記インクタンクは前記インクジェットヘッド毎に複数設けられ、前記インク温度検知器は前記複数のインクタンク毎に複数設けられ、前記ファン制御部は、前記複数のインク温度検知器から検知される複数の温度情報のうち、最低値と最高値との差が所定の値よりも大きい場合に前記ファンを駆動させるように制御する、ことを特徴とする請求項６に記載のインクジェットプリンタ。
【請求項８】前記インクタンクは前記インクジェットヘッド毎に複数設けられ、前記イン

ク温度検知器は前記複数のインクタンク毎に複数設けられ、前記ファン制御部は、前記複数のインク温度検知器から検知される複数の温度情報のうち、いずれか１つの値が所定の値よりも大きい場合に前記ファンを駆動させるように制御する、ことを特徴とする請求項６に記載のインクジェットプリンタ。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２２】
【課題を解決するための手段】前記目的を達成するために、本発明では、複数個のインクジェットヘッドが搭載されたキャリッジと、メイン電源が設けられたプリンタ本体と、前記メイン電源と前記複数のインクジェットヘッドとの電気的導通を図るケーブルと、を有するインクジェットプリンタにおいて、前記メイン電源が供給する電圧から、前記複数のインクジェットヘッド毎に応じたヘッド駆動電圧を生成する生成部を、前記キャリッジに設けたことを特徴とする。
さらに、本発明では、前記生成部は、前記メイン電源からの電圧に関わらず各インクジェットヘッド毎の駆動電圧を任意に設定するヘッド電圧制御部と、前記各インクジェットヘッド毎に設けられ、前記メイン電源から供給される電圧を、前記ヘッド電圧制御部によって任意に設定された駆動電圧に変換する複数の電圧変換部と、を更に有することを特徴とする。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２３】
また、本発明は、前記ケーブルには、前記インクジェットヘッドの個数に関わらず、１種類の共用の電圧が供給され、前記生成部は、前記１種類の共用の電圧から前記複数のインクジェットヘッド毎に応じたヘッド駆動電圧を生成することを特徴とする。
また、本発明は、前記複数のインクジェットヘッドは、前記キャリッジに対し、着脱可能に搭載されることを特徴とする。
また、本発明は、前記各インクジェットヘッド毎にヘッド温度検知器を設け、前記ヘッド電圧制御部は前記各ヘッド温度検知器からの温度情報に基づき、各インクジェットヘッドに応じた駆動電圧値を設定することを特徴とする。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２４】
また、本発明は、前記インクジェットヘッドに供給されるインクが収納されるインクタンクと、前記インクタンクもしくは当該インクタンク内インクの温度を検知するインク温度検知器と、前記インクタンク周辺に対して送風するファンと、前記インク温度検知器からの温度情報に基づき、前記ファンの駆動を制御するファン制御部と、を更に有することを特徴とする。
また、本発明は、前記インクタンクは前記インクジェットヘッド毎に複数設けられ、前記インク温度検知器は前記複数のインクタンク毎に複数設けられ、前記ファン制御部は、前記複数のインク温度検知器から検知される複数の温度情報のうち、最低値と最高値との差が所定の値よりも大きい場合に前記ファンを駆動させるように制御する、ことを特徴と

する。

また、本発明は、前記インクタンクは前記インクジェットヘッド毎に複数設けられ、前記インク温度検知器は前記複数のインクタンク毎に複数設けられ、前記ファン制御部は、前記複数のインク温度検知器から検知される複数の温度情報のうち、いずれか１つの値が所定の値よりも大きい場合に前記ファンを駆動させるように制御する、ことを特徴とする。